

# 他のビジョンの例

## 目次

- 1 . 新・生物多様性国家戦略（パンフレット抜粋）・・・・・・・・・・ 2
- 2 . 循環型社会のイメージ（3つのシナリオ）・・・・・・・・・・ 6
- 3 . 環境保全長期計画（抜粋）・・・・・・・・・・ 8
- 4 . 福岡県環境総合基本計画（概要版・抜粋）・・・・・・・・・・ 14
- 5 . 未来生活懇談会報告書（抜粋）・・・・・・・・・・ 20
- 6 . 通商産業政策ビジョン（70年代ビジョン）（抜粋）・・・・ 24

新・生物多様性国家戦略（平成14年3月）  
パンフレット「いのちは創れない」・抜粋

## 国土のグランドデザイン——つくり上げる国土のイメージ

「新・生物多様性国家戦略」に掲げられた「グランドデザイン」とは、国土を単なる土地の広がりとしてとらえるのではなく、地下から空中、地下水、海洋まで、そして土壌の微生物から空を飛ぶ鳥までを国土としてとらえ、将来像を示そうとするものです。

こうした将来像を、100年、200年がかりでつくり上げていこうというのが、「グランドデザイン」の呼びかけていることです。最後に未来の国土のイメージを描いてみます。



魚釣り 写真：佐野睦子

- 1 自然が優先される地域として奥山・脊梁<sup>せきりょう</sup>山脈地域、人間・人間活動が優先する地域として都市地域があり、その中間に、人間と自然の関係が新しい仕組みで調和した地域として、広大な里地里山地域が広がっている。
- 2 道路、河川、海岸などの整備が、生物の多様性・緑の回復のための縦軸・横軸のしっかりとしたネットワークとして位置づけられ、奥山、里地里山、都市を結んでいる。
- 3 住民・市民が、自分の意志と価値観によって生物多様性の保全・管理、再生・修復に参加し、生物の多様性がもたらすゆたかさを享受し、そうした行動を通じて新しいライフスタイルを確立している。
- 4 数千、数万kmも離れた遠い国から飛んできた鳥たちが、そこここの森や干潟で遊び、餌<sup>えさ</sup>をついばむ。

### 白神山地の紅葉

青森県・秋田県にまたがる白神山地の原生的なブナ林は、世界自然遺産に登録されている。写真：三好和典







ハルニレ 北海道豊頃町 写真：佐藤三典

- 5 北の千島列島や赤道近くから流れてきた海流は、ゆたかな生命を育んで大漁をもたらし、子どもたちは潮干狩りや磯遊びに目をかがやかせる。南の島のサンゴ礁にはあざやかな彩りのさまざまな魚が群れ、青々と茂る海草のあいだをジュゴンの群れが過ぎていく。
- 6 奥山だけでなく里地里山、都市にも巨木がそびえ、大都市にも大きな森があり、猛禽類が悠々と空を舞っている。
- 7 都市、町や村に、生き物たちのにぎわいがあり、人々は生き物たちとのふれあいを通して生活のにぎわい、ゆたかさを感じる。



ザトウクジラ 東京都小笠原沖  
写真：千葉 幸